



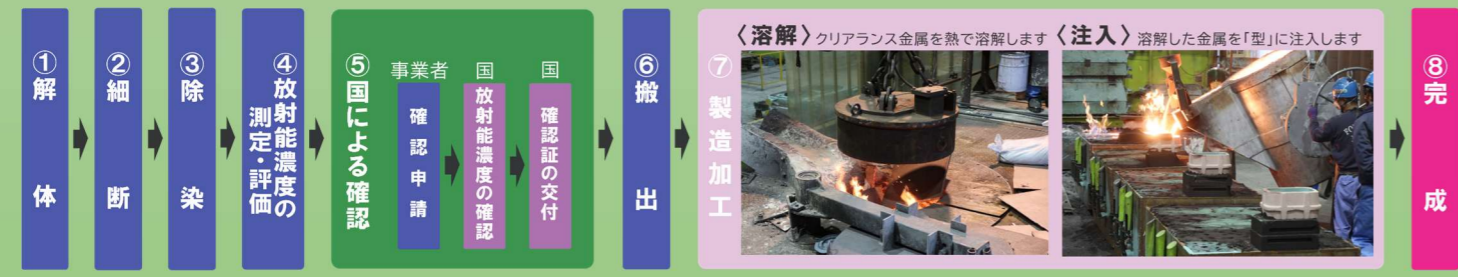
Q. クリアランス対象物は、どのようにリサイクルするの？
 A. 現状、クリアランス対象物は、以下のようなステップでリサイクルを進めています。
 ここでは、金属を例にご紹介します。





クリアランス制度
理解促進キャラクター
とらいクリン

現状のリサイクルのステップ

クリアランス制度では、安全性の確保を大前提として、④放射能濃度の測定・評価により、クリアランス対象物が人の健康に対する影響を無視できる放射能レベルであることを確認し、⑤国による確認を得たうえで、クリアランスされた金属を資源としてリサイクルします。



げんでんふれあいギャラリー 2026年4月催し物案内

令和7年度「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」 図画・ポスターの部入賞作品展	会期	4月7日(火)～4月12日(日) *最終日は15:30まで	
青少年健全育成敦賀市民会議(会長:原 幸雄 様)主催の図画・ポスターの入賞作品展です。「明るく楽しい家庭や学校生活」「住みよい町づくり」等をテーマに敦賀市の小中学生や、一般の方から募集した中から、入賞作品を45点展示予定です。			
井加田 博 絵画展 鉛筆画によるタブロー	会期	4月14日(火)～4月19日(日)	
当ギャラリーでは9回目の井加田 博 様による作品展です。鉛筆等による人物、ネコ、ウマ、花が描かれた絵画を中心に、作品を20点展示予定です。			

ー2026年度 げんでんふれあいギャラリー展示利用の受付についてー
 げんでんふれあいギャラリーでは、『絵画』『書道』『写真』『手芸』などの作品を展示していただける、個人・団体の皆様を募集しています。



○所定の「げんでんふれあいギャラリー利用仮申込書」に必要事項を記入のうえ、メール、FAX、郵送、来館にてご提出ください。
 ○ご利用案内・申込用紙につきましては、ギャラリー受付にご用意しております。
 また、当社 Web サイトからもダウンロードいただけます。(以下の二次元コードからご確認ください。)
 ※お申込みは先着順となります。定員に達し次第、受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ先 げんでんふれあいギャラリー
 フリーダイヤル: 0120-749-201 FAX: 0770-25-5603
 開館時間: 9:30～16:30 休館日: 12月29日～1月3日

こちらからげんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

明日をつくる 未来へつなぐ
 本資料の : 日本原子力発電株式会社 (略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
 お問合せ先 TEL: 0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16

1. 敦賀発電所の状況 (2026年4月3日現在)

プラント(炉型)	状況
1号機(沸騰水型) 	● 廃止措置中 (2017年4月19日～2047年度) ○2015年4月 営業運転終了 ○建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事(2024年10月1日～2026年3月27日) *廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機(加圧水型) 	電気出力116.0万kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量1923.0億kWh ● 第18回定期検査中 (2011年8月29日～) ● 新規制基準適合性確認の申請に向けた取り組み ○追加調査実施中(2025年9月16日～) 本紙2ページ目に詳しく掲載しています。

2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況 (2026年4月3日現在)

閣議決定された第7次エネルギー基本計画において、「再生可能エネルギーと原子力をともに最大限活用していくこと」が明記され、原子力規制委員会と事業者の間で革新軽水炉に関する議論もなされています。
 本計画には、地域の皆さまから大きな期待を寄せていただいております。こうした期待に応えるべく、実現に向けた取り組みを継続してまいります。



建設予定地の状況(2026年3月24日撮影)

3. トピックス

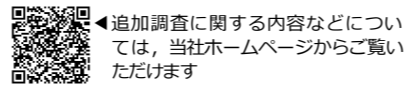
(1) 敦賀発電所消防総合訓練を実施

3月2日、若狭湾沖を震源とする大規模地震の影響により、敦賀発電所構内で火災が発生したという想定のもと、敦賀発電所消防総合訓練を実施しました。
 今回の訓練には、当社、工事協力会、敦賀美方消防組合から約130名が参加しました。訓練では、敦賀発電所自衛消防隊と敦賀美方消防組合が連携し、迅速かつ的確な消火活動を行えることを確認するとともに、地震により負傷者が発生した場合を想定した救護訓練も実施し、負傷者への応急手当などが適切に行えることを確認しました。
 当社は、今後も継続的に訓練を実施し、敦賀発電所のさらなる安全性向上に努めてまいります。



消火訓練の様子(第1火災現場) 手前: 敦賀美方消防組合, 左奥: 敦賀発電所自衛消防隊
 消火訓練の様子(第2火災現場) 敦賀発電所自衛消防隊
 負傷者救護訓練の様子

(2) 2号機 新規制基準適合性確認の申請に向けた現地調査



追加調査に関する内容などについては、当社ホームページからご覧いただけます

現在、現地における追加調査を行っています。掲載している写真は「その他の破砕帯等（調査坑）」の調査を目的とした作業の一つとして、調査坑の掘削にあたり立坑の掘削作業を行っているものです。

引き続き、安全確保を最優先に調査を進めてまいります。

D-1トレンチ南方での調査

調査坑 (立坑) の掘削
 ○地下約30mに調査坑を掘削するため、資機材の搬入・土砂搬出に必要な立坑を掘削しています。
 ○併せて、掘削により現れた地盤を観察しています。

立坑内部の観察 (地上より撮影)
 立坑内部の観察 (内部より撮影)

浦底断層

約200m (4)原子炉建屋周辺の地質、破砕帯の活動性等 (調査坑による岩盤中での面的な調査)

約200m

約3m

約10m

立坑

約30m

調査坑

立坑

立坑掘削イメージ図

4. コミュニケーション活動

(1) 「つるが街波祭」に出展

3月14日から15日までの2日間、敦賀市中心市街地一帯で「つるが街波祭」が開催されました。

当社は、3月15日に神楽町1丁目商店街でブースを出展し、約580名が来場されました。ブースでは、「福井地区げんでんLINE公式アカウント」にお友達登録いただいている皆さまにご参加いただく「ガラポン抽選会」や、クリアランスベンチとクリアランス制度を紹介するパネルを展示しました。

また、来場の思い出になるよう、クリアランスベンチに座っていただき撮影した写真をお渡ししました。



「ガラポン抽選会」の様子



ガラポン抽選会1等の景品「福井県産のお米」と一緒に写真撮影している様子



敦賀市公認キャラクター「よっしー」(敦賀城主「大谷吉継」)も来場

当日開催された「神楽通り完成披露セレモニー」に出席された石田福井県知事と敦賀商工会議所奥井会頭に、クリアランスベンチに座っていただいた様子

(2) 「きいばすはるまつり2026」に出展

2月28日、美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」で開催された「きいばすはるまつり2026」にブースを出展し、約470名が来場され、「クリアランスベンチ展示・放射線測定体験」、「電車ドキドキ運転ゲーム」、「重機模型操作によるキャンディーつかみ」、「ドローンシミュレーター体験」を通じて、放射線や電気の仕組み、ロボット等の操作について楽しく学んでいただきました。



放射線を測定する様子



「電車ドキドキ運転ゲーム」の様子

5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、2026年度30コースの公開研修の開催を予定しており、以下はお申込み期間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

研修名	コース概要	研修期間	申込み期限
放射線管理入門コース	放射線・放射能に関する基礎知識や各種放射線測定器の原理と測定方法などについて、講義と実習により基本的なことを学びます。	5月28日 (1日間)	4月17日
原子力入門コース	原子炉での核分裂など原子力発電の基本的原理を理解するとともに、原子力発電所で使われる代表的な機械設備と電気設備の概要などを学びます。 核分裂や連鎖反応など、原子力発電の概念を学びたい方にお薦めします。	6月2日～ 6月3日 (2日間)	4月23日
ヒューマンファクターコース	人は誰でもエラーを起こす可能性があります。本研修では、人間の特性を踏まえたヒューマンファクターの基礎知識と、現場で役立つ防止策を学びます。 一般の方にも役立つ内容です。	6月3日～ 6月4日 (2日間) *1日単位の受講も可	4月24日
原子力エネルギーコース	エネルギー資源を海外からの輸入に頼っている我が国の現状を理解し、福島第一原子力発電所の事故後の地球温暖化への対応を含めた我が国のエネルギー政策について学びます。	6月5日 (1日間)	4月24日
安全体感コース	高所作業や玉掛け作業、回転体への巻き込まれなど作業の危険性や回転体に潜む危険を疑似体験することにより、安全意識の向上と危険回避能力の向上につながります。 原子力産業に関係する現場に限らず、一般の作業現場でも役立つ内容です。	6月11日 (1日間)	5月1日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター (敦賀市沓見165号9番地6)
 電話: 0770-21-9700 FAX: 0770-21-9726 (研修申込み専用)
 メールアドレス: tsuruga-tr-center@japc.co.jp



6. 主な報道発表 (2026年3月2日以降)

発表日	発表内容	詳細 ▼当社HP
3月11日	<p>敦賀発電所1号機 クリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可について</p> <p>当社は、敦賀発電所1号機の運転・保守、廃止措置に伴い発生するクリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請書を原子力規制委員会に提出しました。その後、審査基準及び規則の制定を踏まえ、クリアランス対象物の変更及び測定・評価方法の変更等を行い、これらを反映した補正書を原子力規制委員会に提出しました。(2016年9月13日、2025年9月26日、2026年2月18日お知らせ済み)</p> <p>上記申請について、2026年3月10日付で、原子力規制委員会から認可をいただきましたのでお知らせします。 当社は、引き続き、安全確保を最優先に敦賀発電所1号機の廃止措置に取り組んでまいります。</p>	<p>4ページに 関連記事 クリアランス・ ワンポイント を掲載し ています</p>
3月18日	<p>敦賀発電所の低レベル放射性廃棄物の輸送について</p> <p>敦賀発電所の低レベル放射性廃棄物を日本原燃株式会社の低レベル放射性廃棄物埋設センター(青森県六ヶ所村)へ輸送するため、3月19日に低レベル放射性廃棄物専用の運搬船「青栄丸」が敦賀発電所へ入港しました。その後、専用コンテナ180個の積込みを完了し、3月25日に出港しました。</p>	